

2012年理(数理情報科) 第2問

2 a を実数とし, 関数 $f(x) = x^3 + 3ax^2 + (3a^2 - a)x$ について考える. 方程式 $f(x) = 0$ の異なる実数解の個数を k とする. $f(0) = 0$ であることに注意せよ.

- (1) $k = 1$ となるような a の値の範囲を求めよ.
- (2) $k = 2$ となるような a の値を求めよ.
- (3) $k = 3$ となるような a の値の範囲を求めよ.
- (4) a は(3)で求めた範囲にあるとする. 方程式 $f(x) = 0$ の 0 以外の実数解を α, β とおく. ただし, $\alpha < \beta$ とする.
 - (i) $\alpha < 0$ であることを示せ.
 - (ii) $\alpha < \beta < 0$ であるような a の値の範囲を求めよ.
 - (iii) $\alpha < 0 < \beta$ であるような a の値の範囲を求めよ.
- (5) 関数 $f(x)$ が極大値と極小値をもつような a の値の範囲を求めよ.
- (6) a が(5)で求めた範囲にあるとき, 関数 $f(x)$ の極小値を $m(a)$ とおく. a が(5)で求めた範囲を動くときの $m(a)$ の最大値と, 最大値を与える a の値を求めよ.